

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 コミュニカ学院

1 事業の趣旨・目的

学習者が主体的に日本語学習を進められるセルフアクセス・センターを設置し、センターを利用した自律的学習を助ける日本語教室を運営すること。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日	開催場所	出席者	議題	会議の概要
6月28日	コミュニカ学院	青木直子、野口淳二、松原マリナ、長嶋昭雄、湯口恵、奥田純子、竹田悦子、丸山友子、	『自分で決めてやってみる日本語学習』の実施内容、スケジュール、広報等について	①前年度の課題の検討 ②内容、担当、広報、日程、開催場所の確認及び意見交換 ③役割分担の決定 ④広報先の確定、チラシ文言等の検討
9月29日	コミュニカ学院	青木直子、野口淳二、松原マリナ、長嶋昭雄、湯口恵、奥田純子、竹田悦子、丸山友子、	講座進捗状況の共有とスケジュールの確認1	①広報、講座実施状況について中間報告 ②スケジュール、内容の再調整 ③必要器材、リソースの整備 ④学習者の定着促進方策検討
1月31日	コミュニカ学院	青木直子、野口淳二、松原マリナ、長嶋昭雄、湯口恵、奥田純子、竹田悦子、丸山友子、	講座進捗状況の共有とスケジュールの確認2 事業評価	①広報、講座実施状況について中間報告2 ②スケジュール、内容の再調整 ③必要器材、リソースの整備 ④地域の他機関・団体との共有報告 ⑤報告書の内容等検討
3月26日	コミュニカ学院	青木直子、野口淳二、松原マリナ、長嶋昭雄、湯口恵、奥田純子、竹田悦子、丸山友子、	養成講座の実施状況の共有と今後に向けた課題の整理	①講座生の出席、受講状況、内容の報告 ②実施事業のプログラム評価 ③今年度の課題 ④次年度に向けた課題の整理

【写真】



3 日本語教室の開催について

① 日本語教室の名称：

神戸日本語セルフアクセス・センター『自分で決めてやってみる日本語学習』

② 開催場所：コミュニカ学院、オールドブライトビル

③ 学習目標

学習者が、セルフアクセス・センターを活用し、自律的に日本語学習が行えるようになること。

④ 使用した教材・リソース

『日本語ポートフォリオ』、学習者のニーズに即したリソース

⑤ 受講者の募集方法

連携している地域の支援団体「ひょうご日本語ネット」、兵庫県下の日本語教室、兵庫県、神戸市に対し募集チラシの送付、インターネット媒体による広報。

⑥ 受講者の総数：初級 12 人、中上級 8 人

(出身・国籍別内訳：初級：ブラジル 1 人、オーストラリア 1 人、韓国 2 人、フランス 1 人、ペルー 3 人、中国 3 人、イギリス 1 人：中上級：中国 1 人、ペルー 2 人、イギリス 1 人、タイ 1 人、オーストラリア 1 人、不明 2 人)

⑦ 開催時間数(回数)：初級 60 時間(全 20 回)、中上級 60 時間(全 20 回)

⑧ 日本語教室の具体的内容(初級)

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	9 月 25 日	3 時間	8 人	韓国・韓国朝鮮語 2 人、フランス・仏語 1 人、ペルー・スペイン語 1 人、中国・北京語 2 人、中国・英語 1 人、イギリス・英語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	リソースセンター チェックイン レベルチェックと 学習目的の明確化

②	10 月 02 日	3 時間	6 人	ブラジル・ポルトガル語 1 人、ペルー・スペイン語 2 人、中国・北京語 1 人、中国・英語 1 人、イギリス・英語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	日本語ポートフォリオの使い方と個別学習
③	10 月 16 日	3 時間	7 人	ブラジル・ポルトガル語 1 人、ペルー・スペイン語 2 人、中国・北京語 2 人、中国・英語 1 人、イギリス・英語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	日本語ポートフォリオ（学習方法の選択）と個別学習
④	10 月 23 日	3 時間	4 人	中国・北京語 2 人、中国・英語 1 人、イギリス・英語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習のチェックと新たな学習目標の設定と個別学習
⑤	10 月 30 日	3 時間	3 人	ブラジル・ポルトガル語 1 人、韓国・韓国朝鮮語 1 人、ペルー・スペイン語 1 人、	教授者 1 人 補助者 4 人	学習のチェックと新たな学習目標の設定
⑥	11 月 06 日	3 時間	6 人	オーストラリア・英語 1 人、韓国・韓国朝鮮語 1 人、ペルー・スペイン語 3 人、中国・北京語 1 人、	教授者 1 人 補助者 4 人	個別学習
⑦	11 月 13 日	3 時間	5 人	ブラジル・ポルトガル語 1 人、ペルー・スペイン語 3 人、中国・北京語 1 人、	教授者 1 人 補助者 4 人	学習のチェックと新たな学習目標の設定
⑧	11 月 20 日	3 時間	2 人	中国・北京語 2 人、	教授者 1 人 補助者 4 人	ジャーナルを使った振り返りと個別学習
⑨	11 月 27 日	3 時間	3 人	ブラジル・ポルトガル語 1 人、ペルー・スペイン語 1 人、中国・北京語 1 人、	教授者 1 人 補助者 4 人	日本語ポートフォリオ（学習方法の選択）と個別学習
⑩	12 月 04 日	3 時間	5 人	韓国・韓国朝鮮語 1 人、中国・北京語 2 人、中国・英語 1 人、イギリス・英語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習のチェックと新たな学習目標の設定と個別学習
⑪	12 月 11 日	3 時間	2 人	韓国・韓国朝鮮語 2 人、	教授者 1 人 補助者 4 人	学習のチェックと新たな学習目標の設定

⑫	12月18日	3時間	6人	韓国・韓国朝鮮語2人、フランス・仏語1人、ペルー・スペイン語1人、中国・北京語2人、	教授者1人 補助者4人	個別学習
⑬	1月15日	3時間	3人	ペルー・スペイン語1人、中国・北京語2人、	教授者1人 補助者4人	学習方法の選択と個別学習
⑭	1月22日	3時間	4人	ペルー・スペイン語1人、中国・北京語2人、中国・英語1人	教授者1人 補助者4人	学習のチェックと新たな学習目標の設定と個別学習
⑮	1月29日	3時間	3人	ブラジル・ポルトガル語1人、オーストラリア・英語1人、中国・北京語1人、	教授者1人 補助者4人	学習のチェックと新たな学習目標の設定
⑯	2月05日	3時間	3人	ブラジル・ポルトガル語1人、オーストラリア・英語1人、中国・北京語1人、	教授者1人 補助者4人	個別学習
⑰	2月12日	3時間	6人	ブラジル・ポルトガル語1人、オーストラリア・英語1人、ペルー・スペイン語2人、中国・北京語2人、	教授者1人 補助者4人	日本語ポートフォリオ（学習方法の選択）と個別学習
⑱	2月19日	3時間	4人	ブラジル・ポルトガル語1人、中国・北京語2人、中国・英語1人	教授者1人 補助者4人	学習のチェックと新たな学習目標の設定と個別学習
⑲	2月26日	3時間	3人	韓国・韓国朝鮮語2人、中国・北京語1人、	教授者1人 補助者4人	学習のチェックと新たな学習目標の設定
⑳	3月05日	3時間	5人	ブラジル・ポルトガル語1人、ペルー・スペイン語2人、中国・北京語2人	教授者1人 補助者4人	個別学習と振り返り

日本語教室の具体的内容(中上級)

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語（人）	教授者・補助者人数	内容
①	9月26日	3時間	5人	ペルー・スペイン語2人、イギリス・英語1人、タイ・タイ語1人、オーストラリア・英語1人	教授者1人 補助者4人	リソースセンター チェックイン レベルチェックと学習目的の明確化
②	10月03日	3時間	7人	中国・北京語1人、ペルー・	教授者1人	私の学習目標と学

				スペイン語 2 人、イギリス 1・英語人、タイ・タイ語 1 人、オーストラリア・英語 1 人、不明・英語 1 人	補助者 4 人	習方法の決定
③	10 月 17 日	3 時間	2 人	イギリス 1・英語人、タイ・ タイ語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	私の学習目標と学 習方法の決定
④	10 月 24 日	3 時間	2 人	イギリス 1・英語人、タイ・ タイ語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習リソースを使 った個別学習
⑤	10 月 31 日	3 時間	4 人	イギリス 1・英語人、タイ・ タイ語 1 人、不明・英語 2 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習リソースを使 った個別学習、学習 目標・方法の決定
⑥	11 月 07 日	3 時間	3 人	中国・北京語 1 人、ペルー・ スペイン語 2 人、	教授者 1 人 補助者 4 人	学習リソースを使 った個別学習
⑦	11 月 14 日	3 時間	6 人	ペルー・スペイン語 2 人、 タイ・タイ語 1 人、オース トラリア・英語 1 人、不明・ 英語 2 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習リソースを使 った個別学習
⑧	11 月 21 日	3 時間	4 人	中国・北京語 1 人、ペルー・ スペイン語 2 人、タイ・タ イ語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習のチェックと 新たな学習目標の 設定
⑨	11 月 28 日	3 時間	4 人	中国・北京語 1 人、ペルー・ スペイン語 2 人、タイ・タ イ語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	個別学習
⑩	12 月 05 日	3 時間	4 人	中国・北京語 1 人、ペルー・ スペイン語 2 人、タイ・タ イ語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習のチェックと 新たな学習目標の 設定
⑪	12 月 12 日	3 時間	5 人	中国・北京語 1 人、ペルー・ スペイン語 1 人、タイ・タ イ語 1 人、不明・英語 2 人、	教授者 1 人 補助者 4 人	個別学習
⑫	12 月 19 日	3 時間	3 人	中国・北京語 1 人、ペルー・ スペイン語 1 人、タイ・タ イ語 1 人、	教授者 1 人 補助者 4 人	日本語ポートフォ リオ（学習方法の選 択）と個別学習
⑬	1 月 16 日	3 時間	5 人	中国・北京語 1 人、ペルー・ スペイン語 1 人、タイ・タ イ語 1 人、不明・英語 2 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習のチェックと 新たな学習目標の 設定と個別学習
⑭	1 月 23 日	3 時間	4 人	中国・北京語 1 人、ペルー・	教授者 1 人	日本語ポートフォ

				スペイン語 2 人、イギリス 1・英語人	補助者 4 人	リオ（学習方法の選 択）と個別学習
⑮	1 月 30 日	3 時間	3 人	中国・北京語 1 人、ペルー・ スペイン語 2 人	教授者 1 人 補助者 4 人	新たな学習目標の 設定
⑯	2 月 06 日	3 時間	3 人	中国・北京語 1 人、ペルー・ スペイン語 2 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習ジャーナルの 振り返りと評価、個 別学習
⑰	2 月 13 日	3 時間	3 人	中国・北京語 1 人、ペルー・ スペイン語 2 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習ジャーナルの 振り返り 2 と評価、
⑱	2 月 20 日	3 時間	4 人	中国・北京語 1 人、ペルー・ スペイン語 2 人、タイ・タ イ語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習リソースの選 択と個別学習
⑲	2 月 27 日	3 時間	2 人	中国・北京語 1 人、タイ・タ イ語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習リソースの選 択と個別学習
⑳	3 月 06 日	3 時間	4 人	中国・北京語 1 人、ペルー・ スペイン語 2 人、タイ・タ イ語 1 人	教授者 1 人 補助者 4 人	学習の評価と新た な学習計画、個別学 習

⑨ 特徴的な授業風景

(1) 事例 1 (必要な場合は通訳を入れる)

- ①リソースセンターにチェックイン: 簡単な自己紹介をしてもらい(名前、ニックネームなど)、アドバイザーも簡単に自己紹介をする
- ②日本語教室の概要の説明: 一般的な日本語教室との違い(教師や支援者が日本語を教えたり、評価したりするのではないことなど)。アドバイザーの存在と役割(学習者が学習の目標、方法、評価、計画を立てるための手助けをすることなど)。教室の目的の説明(学習者が自分自身で日本語学習をコントロールしながら、リソースを使って日本語学習を行い、学習目標を達成できるようになること)
- ③セルフアクセス・センターの紹介: 学習リソースの説明、どんな学習ができるかなど。
- ④『日本語ポートフォリオ』『わたしの学習ニーズ』シートを使ってやりたいことを記入し、アドバイザーと共有する(写真①)。
- ⑤『日本語ポートフォリオ』『日本語でできます』(自己評価表)シートを使って、やりたいことを選んで言語技能(「話す」「聞く」など)のレベルチェックを学習者自身で行う。
- ⑥「できます」シートを基に、『日本語ポートフォリオ』『近い目標』を使って学習したいことを考える。アドバイザーは近い目標がなかなか見つけれない学習者には、日本語を使ってどんなことができるようになりたいかの例をだして学習者が目標を考える手助けをする。電話で受け答えをする、友達を誘うなどを例示。

⑦「近い目標」ができるようになるためには、具体的にどんな学習ができそうか、どうしたら出来るようになったかが分かるかを考えてもらう。学習のアイデアが出てこない学習者（「電話で簡単な応対をする」を目標にした学習者 A の場合）には、リソースから「暮らしの指差し会話帳」、「Web の簡単会話」などを例示し、使い方や学習の仕方を紹介する。

⑧近い目標と学習方法が決まった学習者から適宜、個別学習を開始する。（写真②）



写真①



写真②

(2) 事例2

①（ある程度学習が進んだ段階で）目標がどのくらい達成できたか、達成するには何をすればいいかを考える。

②『身近な話題についておしゃべりができる』を近い目標とした学習者は CD で会話練習をしたり、学習仲間と会話練習をしていたが、学習方法を実際の会話（おしゃべり）をすることでさまざまな表現・語彙・言い回しを学ぶこととし、次回から会話パートナーと学習することとした。

③会話パートナーとの学習に向け、何をするかを考え自分で準備する（どんなことを話したいか話題の選定、雑誌、音楽 CD の選択、会話パートナーへのリクエストなど）。

④上記で準備した話題について、会話パートナーとおしゃべりの開始。会話パートナーには、新しく覚えた表現帳を作成するのも手伝ってもらうことにした。



⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
バルガス・ビクトル	スペイン語(ペルー)	4 年	20 回	通訳、翻訳
于 維強	北京語(中国)	14 年	20 回	通訳、翻訳

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
竹田悦子	コミュニケーション学院	日本語教育能力検定試験合格	12 回	アドバイジング 通訳・翻訳
内田さつき	コミュニケーション学院	日本語教育能力検定試験合格	10 回	アドバイジング 通訳・翻訳
丸山友子	コミュニケーション学院	日本語教育能力検定試験合格	30 回	アドバイジング 通訳・翻訳
吉田晃高	近大姫路大学	日本語教育	8 回	アドバイジング
脇坂真彩子	大阪大学大学院	—	40 回	アドバイジング補助、リソース紹介
『学習アドバイザー養成講座』座修了生	—	平成 21 年度『学習アドバイザー養成講座』修了生	—	アドバイジング リソース紹介

4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

本教室の狙いは、セルフアクセス・センターを利用して、学習者自身が自分で目標や学習方法を決定して学習を進め、自分で評価することを助けることにある。したがって、個々の学習者が自己決定した学習目標も多様であり、達成度評価も一様ではなかったが、学習者による自己評価は的を得たものであり、適切であったと考える。目標を焦点化して具体的な短期目標を適切にたて、リソースを賢く利用できた学習者の達成度は高かったが、一方、主体的に具体的な短期目標の特定と学習方法の選択に時間がかかり、自律的に学ぶことがはじめての学習者については、学習目標が二転三転するなどして達成度は良好とは言えなかった。

② 学習者の習得状況

習得状況も学習者ごとにさまざまであるが、達成度の高い学習者はおおむね良好である。本教室の目的の一つは、教師の指導のもとで学ぶ学校型の学習スタイルではなく、自律的に学ぶという技能を身につけることにもあり、その点は個人差あるものの一定の成果があったと思われる。

③ 日本語教室設置運営の効果, 成果

セルフアクセス・センターでアドバイザーのもとで学習を進める教室は他では行われていない。学習に関して制約が多い地域の学習者が自律的に学ぶことで生涯学習能力を身につける機会が提供できたことが本教室の成果と考える。

④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

セルフアクセス・センター、自律的学習について地域の関係者に事例を提供できたこと、今後、地域の関係者がこのような取り組みを検討する際の運営や体制づくり、課題に関して情報提供が出来たことが成果である。

⑤ 改善点, 今後の課題について(具体的に記述する。)

a. 現状

本教室では、一般的なボランティアによる日本語指導は行っていない。困ったときや分からないときは解決策にいたる助言やヒントをだすなどで学習をサポートしている。よって、教えるということには行っていないが、学習者からは日本語指導に対する要望もある。会話の練習をしたいなど、会話パートナーへの要望も多い。

b. 今後の課題

セルフアクセス・センターを活用した自律的な学習をテイクオフさせるための学習者にそった学習支援の方策を検討する必要がある。会話パートナーは日本語母語話者ならだれでもできるというものではないため、会話パートナーのトレーニングも課題である。また、自律的な学習は学習者にとってなじみが薄く、学習者を集めることが困難であり、また、継続的に学習することが難しいことが多い。この点の解決策を見出すことが今後のもっとも大きな課題である。

c. 今後の活動予定, 展望

一つは、さまざまなニーズに応えられるリソースの充実である。二つ目は、すでに設営されている日本語教室等に対し、セルフアクセス・センターでなくとも、例えば、キャビネットにリソースをそろえるなどして、学習者が自律的に学べる体制が整えられるよう、セルフアクセス・センターへの理解を地域の教室に呼びかけていきたい。

以上

むりょう
無料

初級レベル ★

し き ねん がつ にち きん
締め切り: 2010年9月17日(金)

ぶんかちょう へいせい ねん ど せいかつしゃ がいこくじん にほんごきょういくじぎょう
文化庁 平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

じぶん き にほんごがくしゅう
「自分で決めてやってみる日本語学習」

こうべにほんごがくしゅう かいせつ
神戸日本語学習セルフアクセス・センター開設!

セルフアクセス・センターには、日本語の教科書、問題集、教材、テープ、CD、
カセットデッキ、パソコン(インターネット)、本などがあります。それらを使って、
自分のペースで勉強ができます。

もし勉強の方法や、自分に合う教材がわからなくても、大丈夫です。
学習アドバイザーが、あなたの学習計画を立てるお手伝いをします。

じかん
時間: 13:00~16:00 (3時間)



ばしょ がくいん さんのみや こうべにゆうかんちか
場所: コミュニカ学院 (三宮・神戸入管近く)

じゅこうたいしょうしゃ にほんご ぼご
受講対象者: 日本語を母語としない人
(初級レベル・成人対象)

ぼしゅうにんずう めいていど
募集人数: 10名程度

もう こ ほうほう か き もう こ きにゆう うえ
申し込み方法: 下記の申し込みフォームに記入の上、
FAX または E-mail でお申し込みください。

もう こ と あ さき
申し込み・問い合わせ先:

がくいん たんとう まるやま
コミュニカ学院 (担当: 丸山)
こうべしちゅうおうくひがしまち
〒650-0031 神戸市中央区東町116-2
TEL: (078)333-7720 FAX: (078)333-8570
E-mail: maruyama@communica-institute.org

あ ひ
開いている日【初級レベル】

2010 年

9月 25 日

10月 2 日、16 日、23 日、30 日

11月 6 日、13 日、20 日、27 日

12月 4 日、11 日、18 日

2011 年

1月 15 日、22 日、29 日

2月 5 日、12 日、19 日、26 日

3月 5 日

もう こ
申し込みフォーム

❖ 名前:		❖ 性別:	
		男 ・ 女	
❖ 住所:			
❖ 母語:		❖ 使える言語:	
❖ TEL:		❖ E-MAIL: @	
❖ これまでに日本語を勉強したことがありますか? はい ・ いいえ 「はい」→どこで、どのくらい、どのように勉強しましたか? 詳しく書いてください。			

初級

むりょう
無料

中上級レベル ★★

し き ねん がつ にち きん
締め切り: 2010年9月17日(金)

ぶんかちょう へいせい ねんど せいかつしゃ がいこくじん にほんごきょういくじぎょう
文化庁 平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
じぶん き にほんごがくしゅう
「自分で決めてやってみる日本語学習」
こうべにほんごがくしゅう かいせつ
神戸日本語学習セルフアクセス・センター開設!

セルフアクセス・センターには、日本語の教科書、問題集、教材、テープ、CD、
カセットデッキ、パソコン(インターネット)、本などがあります。それらを使って、
自分のペースで勉強ができます。

もし勉強の方法や、自分に合う教材がわからなくても、大丈夫です。

学習アドバイザーが、あなたの学習計画を立てるお手伝いをします。

じかん
時間: 13:00~16:00 (3時間)



ばしょ
場所: コミュニカ学院 (三宮・神戸入管近く)

じゅこうたいしやうしや にほんご ぼご
受講対象者: 日本語を母語としない人

なかじょうきゅう せいじんたいしやう
(中上級レベル・成人対象)

ぼしゅうにんずう めいていど
募集人数: 10名程度

もう こ ほうほう か き もう こ きにゆう うえ
申し込み方法: 下記の申し込みフォームに記入の上、
FAX または E-mail でお申し込みください。

もう こ と あ さき
申し込み・問い合わせ先:

がくいん たんとう まるやま
コミュニカ学院 (担当: 丸山)
こうべしちゅうおうくひがしまち
〒650-0031 神戸市中央区東町116-2
TEL: (078)333-7720 FAX: (078)333-8570
E-mail: maruyama@communica-institute.org

あ ひ
開いている日【中上級レベル】

2010 年

9月 26日

10月 3日、17日、24日、31日

11月 7日、14日、21日、28日

12月 5日、12日、19日

2011 年

1月 16日、23日、30日

2月 6日、13日、20日、27日

3月 6日

もう こ
申し込みフォーム

❖ 名前:	❖ 性別:
❖ 住所:	男 ・ 女
❖ 母語:	❖ 使える言語:
❖ TEL:	❖ E-MAIL: @
❖ これまでに日本語を勉強したことがありますか? はい ・ いいえ 「はい」→どこで、どのくらい、どのように勉強しましたか? 詳しく書いてください。	

中上級